

西日本国際財団創立30周年記念フォーラム

～中村哲氏と考えるアジアの平和と国際貢献～

プログラム

- 14:00～14:20 主催者挨拶
- 14:20～15:40 **基調講演**
「アフガンに生きて～水と緑を創る」
●講師 中村 哲 氏
(ベシャワール会 現地代表)
- 15:55～17:20 **パネルディスカッション**
「中村哲氏と考える
アジアの平和と国際貢献」
～民間支援のあり方と
地域の平和と安定に求められるもの～
- パネリスト
二ノ坂保喜 氏
(バングラデシュと手をつなぐ会 代表)
- 中原 正孝 氏
(独立行政法人国際協力機構 客員専門員
前南アジア部長)
- 中村 哲 氏
(ベシャワール会 現地代表)
- 深澤 良信 氏
(国連ハビタット福岡本部(アジア・太平洋地域担当)本部長)
- コーディネーター
原田 正隆 氏
(西日本新聞社東京支社 編集長)
- 17:20 閉会(予定)

お申込み方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をご記入の上、お申込みください。

◎ハガキでお申込みされる方

【宛先】 〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 14階
西日本新聞イベントサービス内
「西日本国際財団創立30周年記念フォーラム」係

◎FAXでお申込みされる方

092-731-5210

◎メールでお申込みされる方

zaidan30@nishinippon-event.co.jp

※定員になり次第締め切りにさせていただきます。聴講券の発送は6月1日(月)を予定しております。

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、本イベントの運営以外には使用いたしません。

プロフィール



中村 哲 氏

ベシャワール会 現地代表
平成22年度 第12回アジア貢献賞受賞者

1946年福岡県生まれ。九州大学医学部卒業後、国内の病院勤務を経て、1984年パキスタン北西辺境州(現:カイバル・パクトゥンクワ州)の州都ベシャワールのミッション病院ハンセン病棟に赴任しパキスタン人やアフガン難民のハンセン病治療を始める。その傍ら難民キャンプでアフガン難民の一般診療に携わる。1989年よりアフガニスタン国内へ活動を広げ、山岳部医療過疎地でハンセン病や結核など貧困層に多い疾患の治療を開始。2000年からは早魓が厳しくなるアフガニスタンで飲料水・灌漑用井戸事業を始め、2003年から農村復興の為、大がかりな水利事業に携わり現在に至る。



深澤 良信 氏

国連ハビタット福岡本部(アジア・太平洋地域担当)本部長

1957年静岡県生まれ。1982年国土庁(現:国土交通省)入庁。国連人間居住センター(ハビタット:ケニア)居住専門官、国連人道問題局(スイス)救援調整部救援調査官(アジア担当)、総務省消防庁国民保護・防災部参事官等を経て2013年6月より現職。国土計画、開発政策、災害・防災を専門に、アジア太平洋地域の居住環境問題の改善に取り組む。



二ノ坂 保喜 氏

NPO法人バングラデシュと手をつなぐ会 代表
平成20年度 第10回アジア貢献賞受賞者

1950年長崎県生まれ。長崎大学医学部卒。長崎大学第一外科研修後、救急医療、地域医療の現場で経験を重ね、1996年福岡市野芥に「にのさかクリニック」を開業、在宅ホスピスに取り組む。同時に、バングラデシュと手をつなぐ会の代表として、保健医療と教育の分野での協力を行う。現在は現地NGOと協力の下、看護学校建設プロジェクトに取り組んでいる。2014年地域医療の貢献した医師を顕著する日本医師会赤ひげ大賞受賞。



中原 正孝 氏

独立行政法人国際協力機構 客員専門員
前南アジア部長

1978年国際協力事業団(現:国際協力機構)入団。1999年パキスタン事務所長、2005年アフガニスタン事務所長、2008年から2013年まで南アジア部部長としてJICAのアフガニスタン支援を統括。同期間中にベシャワール会の現地プロジェクトを支援。2013年より現職。アフガニスタン農業省支援のJICAリーダーも務める。福岡県出身。



原田 正隆 氏

西日本新聞社東京支社 編集長

1982年西日本新聞社入社。社会部、東京支社報道部、2005年ソウル特派員、2008年長崎総局長、2013年報道センター長を経て2014年8月より現職。2001年から2002年アフガニスタン、パキスタンでベシャワール会の現地活動取材。インドや東ティモールなどの取材記事多数。

FAX申込書

氏名	職業	年齢
住所 〒 -		
TEL		- -